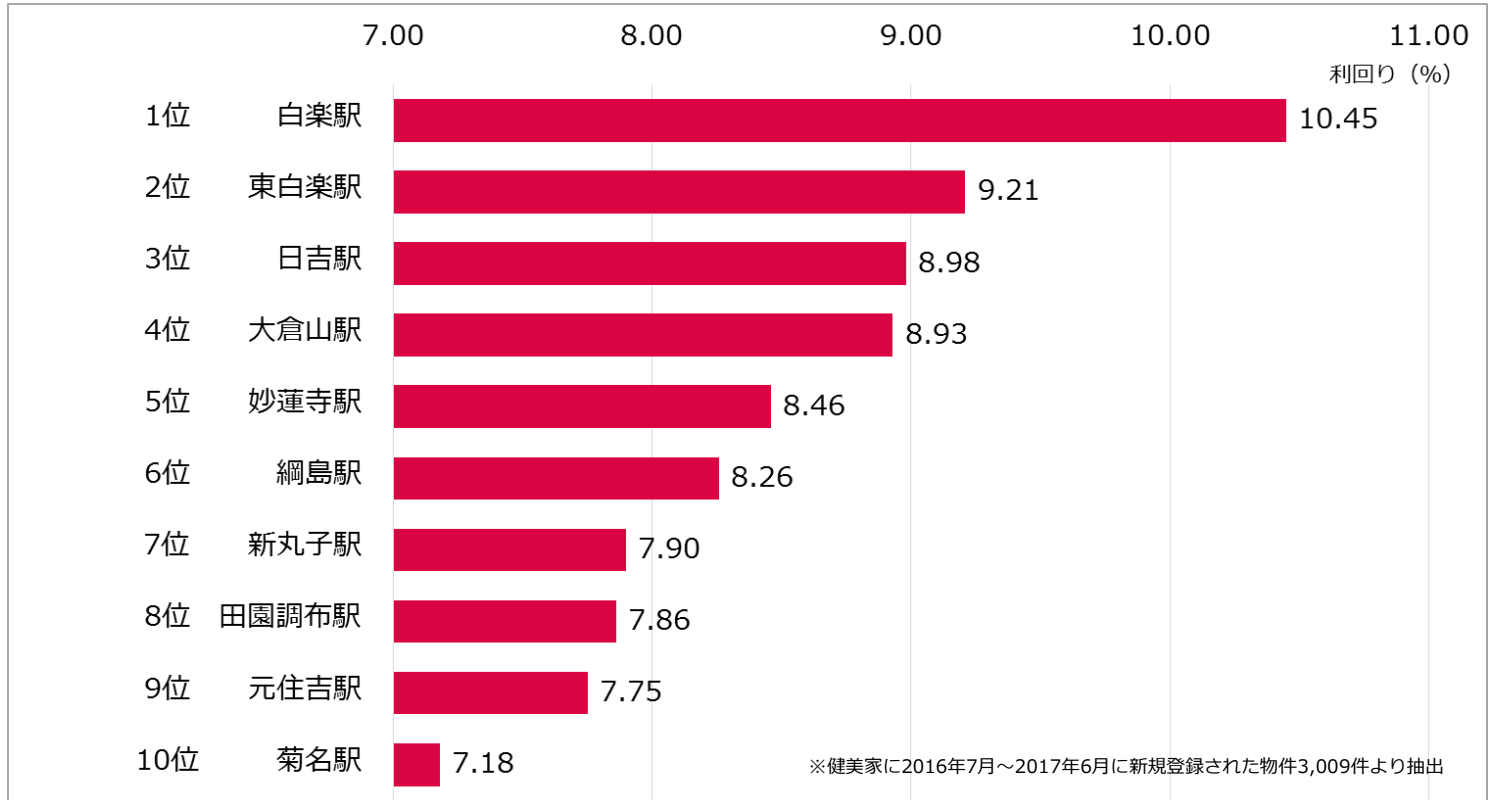


【投資マンション 利回りランキング：東急東横線編】 注目は「日吉駅」8.98%、「綱島駅」8.26%

不動産投資と収益物件の情報サイト「健美家(けんびや)」を運営する健美家株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:倉内敬一)では、同サイトに登録された新規物件を集計し、「東急東横線沿線駅別 マンション投資利回りの平均」の調査結果をまとめましたのでお知らせいたします。

東急東横線沿線別 投資マンション利回りランキング2016年7月～2017年6月



■「白楽駅」2年続けて10%台に

東急東横線の21駅を利回りの高い順にランキングした結果、利回り10.45%～4.77%までと沿線内で大きく差が開く結果となった。利回り1位の「白楽駅」は昨年同様、沿線唯一の10%台。神奈川大学の最寄り駅であり、横浜駅までは3駅で行けるにもかかわらず高利回りなのは、徒歩分数が10分を超えていること、専有面積が18.8㎡と狭いこと、築年数が29.8年と古いことが影響している。10%台～8%台までの高利回りの駅は横浜市に集中した。

■「日吉駅」「綱島駅」、今後の再開発の影響は？

注目すべきは3位の「日吉駅」と6位の「綱島駅」。現在、日吉駅と綱島駅の中間のエリアで再開発(港北箕輪町二丁目地区地区計画)が進んでいる。さらに、2022年度には日吉駅から相鉄線との相互直通運転が計画されている。相鉄線「西谷駅」と東急東横線・目黒線「日吉駅」間に連絡線を新設し、途中駅として、羽沢駅・新横浜駅・新綱島駅(※いずれも仮称)を設置予定。新綱島駅と東横線の綱島駅は隣接しており、新駅設置と併せた再開発計画も進んでいる。今年は両駅とも8%台だが、今後の利回りにどう影響を及ぼすか注目される。

健美家(けんびや)は、収益物件の紹介、著名な不動産投資家によるコラム、全国の大家さんのブログ集、セミナー情報等、「不動産投資にかかわる多くの人たちに役立つ情報」を提供している不動産投資の専門サイトです。⇒<https://www.kenbiya.com/>

■お問い合わせ 健美家株式会社 広報室 加藤 浩子(かとうひろこ)

TEL:03-6804-5314 FAX:03-6804-5313 E-mail :press@kenbiya.com

※調査データを引用する際は、「不動産投資と収益物件の情報サイト 健美家(けんびや)」と明記をお願いいたします。